

平成 22 年6月1日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問い合わせ先 経営企画部長 鈴木 文彦
電話番号 03-5730-2480

子会社ジェノメディアのプロジェクトがおきなわ新産業創出研究開発支援事業に採択

— ニードルレス注射器を用いたパンデミックインフルエンザに対する高性能 DNA ワクチンの開発 —

当社子会社ジェノメディア株式会社(以下、ジェノメディア)が、大阪大学、株式会社 AMBiS、ダイセル化学工業株式会社とともに申請しておりました「ニードルレス注射器を用いたパンデミックインフルエンザに対する高性能DNAワクチンの開発」プロジェクトが、平成22年度おきなわ新産業創出研究開発支援事業(財団法人沖縄県産業振興公社)に採択され、5月31日に公表されましたのでお知らせいたします。

当プロジェクトは、今後世界的な流行が予測されているパンデミックインフルエンザに対して有効な新規 DNA ワクチンを開発するものです。

毎年定期的に発生する季節性のインフルエンザと比較して、パンデミックインフルエンザのように突発的に大流行する病気に対するワクチン開発は、従来よりも迅速な対応が必要とされます。DNA ワクチンは、これまで数年から数ヶ月程度要するといわれているインフルエンザワクチンの製造を、数週間レベルまで短縮できる可能性を持つ画期的技術であり、パンデミックインフルエンザのように突発的に発生する病気に対するワクチンとして実用化が期待されています。

当プロジェクトでは、ジェノメディアが中心となり、免疫細胞が多い組織への投与技術の開発(大阪大学と開発)、ニードルレス注射器など投与デバイスの開発(ダイセル化学工業株式会社と開発)、実用化に向けた製造技術の開発(株式会社 AMBiS と開発)を中心にワクチン開発に必要な技術を確認し、実用化レベルの有効性を有し、かつ迅速にニーズに対応できる有用性の高い DNA ワクチンの開発を目指します。また、小動物に加えてブタなど大動物への投与でも性能を実証し、家畜も含めた広範な適応を期待できるワクチン技術を確認することを目指します。

なお、本件による本年度連結業績への影響は軽微であり、業績予想には修正はありません。

以上